

「叱るべき時に部下をきちんと叱れない」、「叱っても部下が反省しない」、
「叱ることは苦手だが、叱ることを必要としている」とお悩みの上司の方へ

部下のやる気を持続させる 絶妙な「叱り方」の技術

◆とき 平成24年 2月3日(金) < 1日間研修 10:00~17:00 >
◆ところ 中産連ビル研修室 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL 052-931-9826

●経営層、管理職、リーダー職の方

※特に

主な対象者

「部下を叱ることが苦手で、叱るべき時に叱れない方」
「年上の部下、経験の長いアルバイト、異性の部下など、叱りづらい部下をお持ちの方」
「部下を叱ることによってお互い仕事がしにくくなってしまったことがある方」



ペアワーク風景(叱る方法)



講義風景



ケースワークの風景

部下を叱ることから逃げてはいませんか？

部下を褒めることは難しくなく、叱ることが難しい時代になりました。

「落ち着いてきちんと叱れない」、「目を見て叱れない」、「叱っても反省してくれない」、「異性や経験の長いアルバイト、やる気を見せない新人に叱れない」など、**昨今叱れない管理職が非常に増えています**。できることなら叱らずに、褒めて伸ばしたてあげたいと思う上司が多くなってきているのは、**叱ることによって自分も部下も嫌な気持ちになりたくない**、という気持ちが上司側の本音なのかもしれません。

ご自身のこれまでの叱り方に比べて、柔軟性とバリエーションが大きく加わります！

では、やる気をなくさせない叱り方をするには、実際どうやればいいのでしょうか？

本セミナーでは、**部下のやる気を持続させるための叱り方を「方法別」、「状況別」、「対人別」、「時間別」などあらゆる「場面に応じた叱り方」、「どこを叱るべきでどこは叱っていけないのか」、更には「叱った後のフォロー」まで具体的な考え方と方法をわかりやすくお伝えします**。セミナー後は、叱り方の引き出しが増え、叱ることに対しての苦手意識を払拭し、叱る行為の第一歩が踏み出しやすくなります。

「具体的な事例が多く、実践しやすい」のが特徴です！

受講者の方からは、『**試してみようという事例を多くいただき、明日から楽しみになりました**』、『**とにかくやってみようと思えることが多かった**』、『**すぐに実践できる具体的な内容が多く参考になりました**』、『**講師の経験談や余談も楽しく、6時間があっという間で充実していた**』、『**モチベーション特性をもとに相手次第で叱り方を変えることが重要だとわかった**』などのお声をいただいています。

本セミナーを受講することにより、受講前とは違って、**部下のやる気をうまく誘発したり、引き出したりすることができる**ことをお約束いたします。

部下のやる気を持続させる 絶妙な「叱り方」の技術

講師



藤崎 雄三 氏 (株)オール・アウト 代表取締役

(株)日本興業銀行を経て、2001年リンクアンドモチベーションに入社、取締役役に就任。研修ナビゲーターの第一人者として、経営幹部から若手社員までのモチベーションアップ研修、職場活性化研修などで活躍する傍ら、研修ナビゲーター育成にも心血を注ぐ。2010年ビジネスコーチとして独立し、現職に。著作に「絶妙な『叱り方』の技術」(アスカビジネス)がある。



◆プログラム

1. 「叱る」が必要な背景

- ・激変する企業と個人の関係性
- ・「石の上にも・・・」は、昔話?
- ・社員のワークモチベーションの変化

2. 「叱る」が必要な前提

- ・「叱る」目的とは?
- ・どのような状況で叱るのがいいのか?
- ・再発可能性と対応
- ・叱ると怒るの違い、使い分け
- ・世代のギャップで叱るアプローチを変える
- ・リーダーが発揮する影響力の源泉
- ・叱ろうと思ったが、叱れなかったシーンは?
- ・叱ったが、効果がなかったシーンは?
- ・自分が最も印象に残っている叱られたシーンは?

個人ワーク | ケースワーク

3. 「叱る」方法【その1】

- ・頭を整理して臨む
- ・コンパクト&インパクト
- ・ポイントを絞る
- ・シミュレーションする

ペアワーク

4. 「叱る」方法【その2】

- ・叱りの「5W1H」
- ・変えやすいもの vs 変えにくいもの
- ・個人のモチベーション特性を知っておく
- ・叱りの効果を上げるには?
- ・責任追及型と問題解決型
- ・考えさせる叱り方
- ・自分の言葉で叱る
- ・叱る時、言ってはいけないNGワード

ペアワーク

5. 「叱った」後のフォロー【その3】

- ・改善点を承認する
- ・内容を開示する
- ・後に引きずらない叱り方
- ・慰め役とタッグを組む

ペアワーク

6. 研修のまとめ

- ・質疑応答

ご参加要項

参加者(1名様)	中産連会員 29,400円(税込) 中産連会員外 34,650円(税込)
申込方法	下記申込書に必要事項をご記入の上、切り取らずにFAXにてお送りください。(www.chusanren.or.jpからもお申込み可能です) 受領後、確認のご連絡をいたします。受講票・請求書は、開催日1~2週間前に申込責任者宛に発送いたします。 ※前日、当日のキャンセルはご容赦ください。ご参加者の都合が悪くなった場合には、代理出席をお願いいたします。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申込みはお断りしております。ご了承ください。
申込先	社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 小橋川・永田 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL:052-931-9826 FAX:0120-342-340
振込先	お振込みは、開催日前日までに下記銀行口座へお願いいたします。 三菱東京UFJ銀行 名古屋営業部 当座No.420222 <口座名:社団法人中部産業連盟>

部下のやる気を持続させる 絶妙な「叱り方」の技術(2/3) 参加申込書

所属・役職名	氏名(フリガナ)	年齢	平成 年 月 日
会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数
		百万円	人
中部産業連盟会員(○印をお付けください)	会員	会員外	
	会社名	〒	
	所在地	TEL () -	
		FAX () -	
	E-mail アドレス	所属・役職名	
		申込責任者	
		氏名	

今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用いたします。詳細は当連盟HP(<http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html>)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願いいたします。関連情報が不要の場合は右記にレ点のご記入をお願いいたします。 セミナーなどの関連情報の案内を希望しない



FAX **0120-342-340**

マネジメント研修事業部 小橋川・永田 行